

# 公 安

## 135. 交 通 事 故

昭和60年中に県内で発生した交通事故は、発生件数17,805件（対前年比9.6%増）、死者数438人（同1.2%増）、傷者数22,840人（同8.4%増）となった。

原因別についてみると、安全不確認等の安全運転義務違反が11,241件（63.1%）で最も多く、次いで徐行違反1,530件（8.6%）、交差点安全進行違反675件（3.8%）となっている。

### (1) 交通事故件数と被害状況

年	件 数			死 傷 者 数		
	総 数	車両によ る原因	歩行者に よる原因	総 数	死者数	傷者数
昭和55年	16 483	16 304	179	21 917	432	21 485
56	17 490	17 236	254	22 538	415	22 123
57	16 902	16 743	159	22 040	369	21 671
58	16 837	16 711	126	21 977	389	21 588
59	16 241	16 147	94	21 506	433	21 073
60	17 805	17 686	119	23 278	438	22 840

資料 警察本部「交通白書」

### (2) 原因別交通事故件数

昭和60年

原 因	件 数	構成比	原 因	件 数	構成比
総 数	17 805	100.0	最歩右高速度	390	2.2
車両によるもの	17 686	99.3	行側折先通妨害	319	1.7
安全運転義務違反	11 241	63.1	右側折先通妨害	184	1.0
前方不注意	3 105	17.4	優追先間折	312	1.8
安全不注	4 573	25.7	車左過そ	232	1.3
自動車全速	1 955	11.0	の	120	0.7
ブレーキ操作	549	3.1	歩行者によるもの	305	1.7
ハンドルの	344	1.9	と	157	0.9
徐行	398	2.2	び	88	0.5
交差点安全進行違反	317	1.8	の	705	4.0
信号無視	1 530	8.6	歩行者によるもの	119	0.7
酒酔い酒気帯	675	3.8	と	67	0.4
指定場所一時不停止等	590	3.3	車両の直前直後横断	21	0.1
	239	1.3	信の号の無視	14	0.1
	599	3.4	そ	17	0.1

資料 警察本部「交通白書」